

令和2年度(2020年度)臨床研修医の募集定員について

平成30年度第2回熊本県臨床研修病院連絡協議会(H31.3.20)で承認された配分方針及び各基幹型臨床研修病院の募集定員の希望数を踏まえ、令和2年度の各病院における募集定員は下記のとおりとする。

<令和2年度募集定員>

病院名	病院が希望する募集定員	国通知に基づく基礎数(A)	県調整枠(B)	R2 募集定員 (案) A+B	(参考)	
					R1 募集定員	R1 受入数
熊本大学病院	40	40	0	40	42	31
熊本大学病院(小・産)	4	4	0	4	4	1
熊本市民病院	6	0	6	6	0	0
くまもと森都総合病院	2	2	0	2	3	0
熊本赤十字病院	15	13	2	15	15	15
熊本中央病院	8	7	1	8	8	8
熊本医療センター	19	16	3	19	19	18
済生会熊本病院	13	11	2	13	13	13
荒尾市民病院	6	3	3	6	6	4
公立玉名中央病院	6	3	3	6	6	3
熊本労災病院	8	6	2	8	8	4
国保水俣市立総合医療センター	3	2	1	3	3	2
人吉医療センター	7	5	2	7	7	6
天草地域医療センター	4	3	1	4	4	4
熊本総合病院	2	2	0	2	2	0
熊本県計	143	117	26	143	140	109

令和2年度熊本県募集定員上限143名 (H30.12.7 医道審議会医師分科会臨床研修部会資料より)

<参考：配分方針>

1 基本的な考え方

基礎数の各病院の募集定員は、国の算出方法による。

県調整枠については、地域医療の安定的な確保という制度目的を踏まえて運用する。
熊本地震からの復旧・復興を支援する。

2 「県調整枠」の配分方法

熊本地震からの復旧・復興を目指す熊本市民病院へ配分

地域医療特化プログラムを整備した熊本市内の病院へ配分(希望数を上限に一律2人)

地域医療に定着できる医師育成に向けた配分

(希望数を上限に熊本市外の病院に対し過去3年間の募集定員の最大値との差分を配分)

過去3年間のマッチング数・受入実績数の最大値を保証